

企画部 市民自治推進課

1 自治基本条例策定事業

(1) 米子市自治基本条例の施行

平成24年6月27日に施行となった。

(2) 条例の周知啓発

条例制定の周知や内容の理解を促進するために、米子市ホームページ、広報よなごへの記事を掲載するとともに、米子市自治連合会と共催で「まちづくり講演会」を開催した。

ア 米子市ホームページへの掲載

イ 広報よなごへの掲載（5月号、6月号、7月号）

ウ 条例啓発用パンフレットの全戸配布（8月）

エ みんなが主役！「まちづくり講演会」の開催

日 時 平成24年8月25日（土）午後2時～4時

場 所 米子市文化ホール（メインホール）

参加者 177名

内 容 講演 「これからの『まちづくり』～米子市民自治基本条例の制定を契機に～」

講師 松下啓一さん（相模女子大学教授）

2 米子市まちづくり活動支援交付金事業

市内で活動する団体が、地域課題の解決やよりよい市民生活の実現のために、創意工夫して行う自主的・継続的な活動を支援するため、公募型の交付金制度により交付金を交付した。

本年度も、交付対象事業の規模等に合わせて2つのコースを設けた。7団体から応募があり、外部委員からなる選考委員会においてプレゼンテーションによる選考の結果、5団体の事業に交付金を交付した。

(1) 交付金額

ア 「ちょっこし活動コース」 交付対象事業経費全額（上限8万円）

イ 「がいな活動コース」 交付対象事業経費の3分の2以内（上限30万円）

(2) 交付対象事業

ア ちょっこし活動コース

団体名	対象事業	交付金（千円）
ダウン症児親の会ハッピースマイル	ダウン症児のための音楽・ダンスをつかった「生きる力」事業	80

イ がいな活動コース

団体名	対象事業名	交付金（千円）
「和田でワタ作り、ワタで和田作り」プロジェクト	「和田でワタ作り、ワタで和田作り」プロジェクト	222
米子建築塾	米子建築塾まちトーク事業	125
NPO法人親子支援hughug	親子支援hughugインクルージョンダンス教室	137
NPO法人えがおサポート Leaf & CHUCHU	「親子の絆づくり！一緒にものづくり！」事業	277

3 ふるさと納税

(1) 受入実績

ア 寄附者数 7,201人(使途別では、7,226件)

イ 寄附金額 89,058,764円

ウ 使途別の寄附金額集計

使 途	件 数 (件)	(%)	寄附金額 (円)	(%)
輝く子ども応援団	1,753	24.3	20,900,072	23.5
中海再生応援団	974	13.5	11,939,051	13.4
地域の力応援団	393	5.4	5,934,334	6.6
歴史・文化応援団	594	8.2	7,198,433	8.1
がいな米子応援団	3,512	48.6	43,086,874	48.4
合 計	7,226	100.0	89,058,764	100.0

(2) ふるさと納税推進・地元特産品等広告宣伝タイアップ事業の実施

平成21年度から実施している「ふるさと納税推進」と「地元特産品広告宣伝」とのタイアップ事業の内容を、さらに充実して実施した。

ア 米子市民体験パック(無償提供記念品)

12社から14品の無償提供品を詰め合わせ、3,000円以上の寄附者全員に贈呈

イ がいなええもん(タイアップ記念品)

地元のタイアップ企業43社の57品から、無償提供記念品に加えて1万円以上の寄附者に1品、3万円以上の寄附者に2品贈呈

4 地縁団体認可状況

申請に基づき、次のとおり地縁団体の認可を行った。

自 治 会 名	認 可 年 月 日
新道自治会	平成23年4月6日

平成25年3月31日現在の認可地縁団体の総数は、75団体である。

5 コミュニティ施設等整備

米子市コミュニティ施設整備費補助金 8件 6,009,901円

自治総合センター宝くじ助成事業 4件 15,900,000円

6 ふるさとの歴史保存継承事業

歴史あるふるさとを愛する心を育て、ふるさとづくりを推進することを目的に、市内各地域の歴史を保存し、継承する事業である。永江地区記念誌作成実行委員会が行う記念誌「ながえ」の発行事業に対して、340,604円の補助を行った。

7 米子市自治連合会への協力・支援

活動内容

(1) 定例総会

平成24年5月19日 米子市文化ホールで開催した。新役員は、次のとおり。

会 長	杵築 俊朗 (義方)
副 会 長	富士原寿和 (車尾)
”	梅林 良一 (河崎)
”	田邊 忠雄 (和田)
”	妹尾多紀一 (巖)
会 計	田邊 忠雄 (和田)
監 事	上橋 晃治 (就将)
”	松岡 勉 (加茂)

(2) 会 議

正副会長会 15回 常任委員会 8回 各種小委員会 33回

(3) 常任委員研修視察

平成24年11月30日、まちづくり協議会及び自主防災組織の取り組みについて、愛媛県松山市を視察した。常任委員を主とする各地区自治連代表等19名が参加した。

(4) 鳥取県自治会連合会総会

平成24年7月5日に倉吉市で開催され、正副会長が出席した。

(5) 自治会加入促進の手引きの編集発行

自治会加入率の低下に対して、具体的な加入促進の指針として、常任委員会の自治会運営の手引き編集委員会で、「自治会加入促進の手引き」を編集発行した。

(6) 自治会加入相談窓口の開設

平成25年3月に自治会加入相談窓口を市役所内に開設して自治会加入を啓発した。

8 自治会役員の永年勤続表彰

自治会の永年勤続役員（会長・副会長・会計・監事等）121人に対し、平成25年3月に感謝状と記念品を贈った。

9 市民総合災害補償制度関係

市が主催する行事又は社会奉仕活動等に参加した者が、その参加中において身体に傷害を被った場合に、被災者に対し米子市民総合災害補償金を支給した。

(1) 傷害事故の発生状況（事故報告書提出分）

区 分		主 な 活 動	件 数
市が主催	社会体育活動	運動会、スポーツ大会等	25
	社会教育・生涯学習活動	学習会、公民館祭等	4
	社会福祉活動	保健相談、指導会等	0
	住民が参加する行事	清掃活動等	2
市が依頼した社会奉仕活動		清掃活動等	0
計			31

(2) 補償金及び見舞金の支給状況

区 分		市民総合災害補償金			
		死亡給付金		入院・通院補償給付金	
		件数	金額（円）	件数	金額（円）
市が主催	社会体育活動			25	620,000
	社会教育・生涯学習活動			4	335,000
	社会福祉活動			0	0
	住民が参加する行事			2	570,000
市が依頼した社会奉仕活動				0	0
計		0	0	31	1,525,000

1 0 国際交流事業

(1) 友好都市中国保定市

ア 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会派遣

日中国交正常化40周年を記念して中国北京市で日中両国の中学生による卓球交歓大会が開催された。米子市からは、中学3年生2人を含む4名を派遣し、保定市の中学生2人とチームを組み、ブロック3位の成績を収めるとともに友好交流を深めた。

訪中期間：平成24年8月16日（木）～21日（火）

場 所：中国北京市 中国オリンピックセンター体育館

イ 中国人技能実習生の受入れ

平成24年11月、協同組合和田浜工業団地が保定市から中国人技能実習生8人を受入れた。これに伴い、中国国際交流員が実習生に対し、日本での生活習慣等についての講習を行った。（この受入れは平成14年度から継続して実施）

(2) 姉妹都市韓国東草市

ア 米子市、東草市それぞれ相互に行政研修職員を派遣し、互いに行政施策についての研修を実施した。

(ア) 米子市派遣研修

派遣期間：平成24年10月14日～19日（6日間）

研修場所：東草市企画監査室国際交流係

派遣職員及び研修テーマ：吉塚 大典 東草市における土木行政について
伊藤 佳祐 日韓の下水道事業の違いについて

(イ) 東草市派遣研修

受入期間：平成24年10月14日～19日（6日間）

研修場所：米子市市民自治推進課国際交流室

受入職員：金 昌烈（キム・チャンヨル）、呉 泰俊（オ・テジュン）

研修テーマ：
・米子市の現況について
・港湾及び漁港の開発現況と管理実態について
・港湾及び漁港施設用地の役割について
・国家及び地方港湾（漁港）の機能について
・賦課・徴収部署の連携システムについて
・滞納額の徴収率を高める方策について

イ 東草市立風物団との交流

8月5日に東草市立風物団が第3回とっとり伝統芸能まつりに招待されたことに伴い、米子市長及び米子市議会議長に表敬訪問を行うとともにがいな祭りのパレードに参加した。8月6日には米子市内の小中学生にサムルノリ体験教室を開き、広く韓国の伝統芸能を紹介した。

ウ 米子市東草市民間交流促進

両市の交流を市民レベルに拡大し定着させていくため、民間グループの交流について連絡調整等の支援を行い、交流の発展に寄与した。

(3) ブラジル鳥取県人会創立60周年記念式典

ブラジル鳥取県人会が創立60周年を迎えることから、米子市長ほか1名が鳥取県の訪問団の一員として記念式典及び記念植樹に参加し、県人会関係者等との交流を深めるとともに、「淀江さんこ節保存会」が行ってきた民間交流の今後のあり方について協議した。

(4) 環日本海諸国との交流

ア 環日本海拠点都市会議の開催

第18回環日本海拠点都市会議が韓国・江原道東草市で開催され、市長他が参加し、参加都市代表者と環日本海地域の一体的な発展方策について協議した。また、それに併せて東草市内のショッピングセンターで会員都市の特産品の展示が行われ、米子市内の業者が特産品の広報に努めた。

会議テーマ：環日本海圏都市間物流交流の活性化方策について

【サブテーマ】会員都市間ショッピングセンター等における実質的な特産物の展示・販売方策について

開催期間：平成24年10月4日～6日

開催日：平成24年10月5日（首長会議）

開催市：韓国・江原道東草市

参加都市：日本 / 米子市、境港市、鳥取市

韓国 / 東草市、浦項市、東海市

中国 / 延吉市、琿春市、図們市

イ 環日本海学生交流

環日本海拠点都市会議の開催に伴い、会員都市間の大学生の交流の活性化を目的とし、米子市から4名の学生を派遣し、交流を深めた。

期間：平成24年9月4日～7日

場所：韓国江原道東草市一円

参加者：米子市 / 鳥取大学医学部学生2名、国立米子工業高等専門学校学生2名

他都市 / 鳥取市2名、境港市2名

韓国東草市5名、東海市5名、浦項市4名

(5) 国際交流員の雇用

JETプログラムによる国際交流員を雇用し、海外との連絡調整、翻訳、通訳等の業務を通じて、友好姉妹都市交流事業の円滑化を図った。また市内公民館、小中学校などでの国際理解講座や市民を対象とした中国語講座、韓国語講座を開催し、更には「おでかけ交流員出張サービス」を実施するなど市民の国際意識の高揚を図った。

・国際交流員（中国担当）： 張 燕（チャン・イェン）

・国際交流員（韓国担当）： 李 美 英（イ・ミヨン）

(6) 友好都市児童画作品展

ア 国際児童美術交流展

期間：平成24年6月5日～10日

会場：東草市文化会館

米子市をはじめとする東草市国内外友好都市の児童画作品展が開催された。

イ 国際児童絵画展

期間：平成25年2月6日～17日

会場：米子市児童文化センター

米子市児童美術作品展に併せて、米子市の友好・姉妹都市、中国・保定市、韓国・東草市の児童絵画を展示した。

(7) 地域国際化事業

ア 在住外国人及び地域国際化相談業務

来庁、電話等で寄せられる市内在住外国人の日常生活、言葉等に関する問題や一般市民からの地域国際化に関する問い合わせに対し、相談業務を行った。

イ 国際交流員による市民向け語学講座の開催（会場は米子市役所会議室）

(ア) 中国語講座

- ・中国語入門講座 15回シリーズ（昼の部／夜の部）

※ 平成24年4月19日～8月2日

- ・ぺらぺら中国語会話講座 6回シリーズ（昼の部／夜の部）

※ 平成24年4月23日～平成24年7月2日

- ・中国語トラベル初級会話講座 10回シリーズ（昼の部/夜の部）

※平成24年12月6日～平成25年2月14日

(イ) 韓国語講座

- ・韓国語入門講座 15回シリーズ（昼の部／夜の部）

※ 平成24年4月17日～7月31日

- ・ウキウキ韓国語基礎会話講座 10回シリーズ（昼の部／夜の部）

※ 平成24年12月4日～平成25年2月12日

ウ 国際理解講座の開催

- (ア) 市内の小学生（3年～6年）を対象に、中国・韓国の文化や料理を紹介する「国際理解講座（わくわくアジア体験くらぶ）」を開催し、小学生の国際意識の啓発に寄与した。

期間：平成24年7月23日～7月30日の間に計5回

会場：児童文化センター及び明道公民館 参加者：22人

- (イ) 市内の中国に興味がある方を対象に、中国の文化、習慣や中国人の気質、中国人との付き合い方などを紹介する「中国に親しむ講座」を開催し、中国に対する理解と親しみを深めた。

期間：平成24年9月4日～10月16日の間に計5回

会場：米子市役所会議室 参加者：24人

- (ウ) 市内の中・高校生を対象に、伝統衣装体験、伝統楽器を聴く、食文化体験など五感を通じて楽しく学ぶ「ときめき韓国講座」を開催し、中・高校生の韓国への親しみを深めた。

期間：平成24年7月27日～8月10日の間に計3回

会場：米子市役所会議室、児童文化センター 参加者：14人

エ テコンドー体験教室の開催

小学生から一般まで、韓国の国技でありオリンピック正式種目であるテコンドーの体験教室を開催し、韓国への理解を深め、地域の国際化に寄与した。

開催日：平成24年9月1日（昼の部/夜の部）

場 所：米子市立武道館

参加者：中学生以下 11名、高校生以上 24名

オ ペラっとハングルスピーチコンテストの開催

鳥取県西部地区の住民を対象に韓国・朝鮮語のスピーチコンテストを開催し、日ごろの学習の成果を競いながら情報交換し、交流を図った。

開催日：平成25年2月16日

会 場：米子市ふれあいの里大会議室 発表者：17人（来場者約200人）

カ 我愛中国語スピーチコンテストの開催

米子市・鳥取県西部地域・松江、安来、出雲各市域（だんだんサミット圏域）の中国語学習者を対象に中国語のスピーチコンテストを初開催し、日ごろの学習成果を披露しながら情報交換し、交流を深めた。

開催日：平成24年9月23日

会 場：市役所401会議室 発表者：19人（来場者約80人）

キ 民間交流支援

(ア) 河北省副省長との意見交換

平成24年6月8日、中国河北省副省長をはじめ12人の訪日団が鳥取県を訪問、米子市長を表敬し、米子市・保定市両市の交流について意見交換を行った。

(イ) ブラジル鳥取県人会会長米子市長表敬訪問

平成24年10月25日、ブラジル鳥取県人会の本橋幹久会長が、ブラジル鳥取県人会創立60周年記念式典に関する打ち合わせのため米子市を訪問、情報交換を行いながら交流を深めた。

(ウ) 南ソウル大学校と国立米子工業高等専門学校との国際交流の協定締結支援

平成25年3月19日～20日、南ソウル大学校との国際交流協定締結のため訪韓した米子工業高等専門学校訪問団に同行し、協定締結・意見交換等の通訳支援を行った。

(エ) アルネ・ウォルター駐日ノルウェー王国大使の市長表敬訪問

平成25年3月27日、公務により来県するのに併せ駐日ノルウェー王国大使ほか1名が米子市長を表敬訪問し、意見交換を行ないながら交流を深めた。